

## 5 評価指標

取組みの成果として、めざす姿である「みんなでつくる 支え合うところあふれるまち くるめ」にどの程度近づいているのかを評価します。

また、めざす姿に向けた6つの取組項目ごとに活動指標と成果指標を設定し進捗を確認します。

全体の評価指標		「地域での支え合いや助け合いが充実している」と感じる市民の割合	
		策定時(R7) 61.3%	R12目標 70.0%
取組項目ごと	活動指標 (何をどれだけ実施したか)	成果指標 (どんな効果をどれだけ得たか)	
1 ともに生きる ところを育む 取組みの推進	福祉教育や啓発の 実施回数	策定時(R6) 166回 ▶ R12目標 182回	地域共生社会の 実現のためにできる ことをしたいと思う 市民の割合 策定時(R7) 62.9% ▶ R12目標 70.0%
2 権利を守る 取組みの推進	成年後見センターの 相談件数	策定時(R6) 626件 ▶ R12目標 795件	人権感覚を高めたい 市民の割合 策定時(R7) 59.9% ▶ R12目標 62.0%
3 福祉の まちづくり への参画促進	多様な主体と協働 した社会参画等 スキーム数・ 関わった主体の数	策定時(R6) 4プロジェクト 3団体 ▶ R12目標 8プロジェクト 8団体	①ライフレスキュー 久留米連絡会登録 の社会福祉法人数 ②市民活動・ボラン ティア活動の団体数 ③ボランティア活動や 地域活動に参加し たことがある市民の 割合 策定時 (R6) ①31法人 (R6) ②391団体 (R7) ③22.2% ▶ R12目標 ①33法人 ②415団体 ③25.0%
4 見守り活動や 交流の場・ 居場所づくり の推進	①ふれあいの会等の 見守り訪問活動 件数 ②民生委員・児童 委員の相談・支援・ 訪問件数 ③支え合いの場の数	策定時(R6) ①248,933件 ②21,304件 ③712か所 ▶ R12目標 ①250,000件 ②28,500件 ③766か所	人が集い、話し、 つながりや関係性が 生まれる場が、市内に 充実していると思う 市民の割合 策定時(R7) 29.7% ▶ R12目標 38.0%
5 災害時支援に 備えた取組み の推進	図上訓練の参加人数	策定時(R6) 1,039人 ▶ R12目標 1,100人	災害などの非常時に 備えた、地域で助け 合える取組みが充実 していると思う市民 の割合 策定時(R7) 30.1% ▶ R12目標 38.0%
6 包括的な 相談支援 の推進	「住民に身近な圏域」 で多分野の関係者が チームとなり支援した 件数	策定時(R6) 0件 ▶ R12目標 11件	助けを求めることが できる人がいる市民 の割合 策定時(R7) 75.4% ▶ R12目標 87.0%

